

Program

第1部 バリトン

折江 忠道 ー声楽家ー

オペラ「椿姫」よりプロヴァンスの海と陸	作曲：G.ヴェルディ
オペラ「リゴレット」より悪魔め、鬼め	作曲：G.ヴェルディ
オペラ「ファルススタッフ」より名誉だど！泥棒めが！	作曲：G.ヴェルディ
「ファニーフェイス」よりス・ワンダフル	作曲：G.ガーシュウィン
「南太平洋」より魅惑の宵	作曲：R.ロジャース
「王様と私」よりシャル・ウィ・ダンス？	作曲：R.ロジャース
「ハロー・ドーリー」よりハロー・ドーリー！	作曲：J.ハーマン
「伯爵令嬢マリツァ」より来てくれジブシー	作曲：E.カールマン

第2部 ピアノデュオ

福井 直昭 ーピアニスト、音楽教育家ー

バレエ音楽《ガイース》より《剣の舞》 (アンダーソン編)	作曲：A.ハチャトゥリアン
交響曲第7番 イ長調 Op.92より 第4楽章 (ジンガー編)	作曲：L.v.ベートーヴェン
モーツァルトの歌劇《ドン・ジョヴァンニ》の回想 S.656 (作曲者編)	作曲：F.リスト



下総統一音楽賞

県では「作曲家」「音楽理論家」「音楽教育家」として日本近代音楽の基礎を作ったといわれる加須市出身の偉人、下総統一の精神を受け継ぐ、県にゆかりのある音楽家の方を表彰しています。
この音楽賞には、国内外で幅広く活躍され、今後、更なる活躍が期待できる方を対象とする音楽文化発信部門と、長年にわたり本県の音楽文化の向上に貢献されている方を対象とする音楽文化貢献部門があります。

令和4年度 下総統一音楽賞受賞（音楽文化発信部門）

折江 忠道

【出演者】 バリトン：折江 忠道 解説：折江 忠道	【共演者】 ピアノ：藤原 藍子
---------------------------------	--------------------

- オペラ「椿姫」よりプロヴァンスの海と陸 作曲：G.ヴェルディ
流さがるアルフレードの父ジェルモンが、息子と共に娘のジグが連れ去られたことを知り、公爵の屋敷に乗り込みます。連れ去られたジグと公爵が奥の部屋に居ることがわかり、「お前たちが昨晩さらっていったのは、私の妻の娘だ。返してくれ」と叫び、彼らに哀願する。父の怒りと悲しみが伝わる名曲である。
- オペラ「リゴレット」より悪魔め、鬼め 作曲：G.ヴェルディ
宮廷の遺化師リゴレットは、狂信者たちに娘のジグが連れ去られたことを知り、公爵の屋敷に乗り込みます。連れ去られたジグと公爵が奥の部屋に居ることがわかり、「お前たちが昨晩さらっていったのは、私の妻の娘だ。返してくれ」と叫び、彼らに哀願する。父の怒りと悲しみが伝わる名曲である。
- オペラ「ファルススタッフ」より名誉だど！泥棒めが！ 作曲：G.ヴェルディ
ヴェルディが80代目前に制作した彼の最後のオペラであり、26作に及ぶ彼のオペラ作品の中でわずか2作しかない喜劇のうちの一つである。この世はすべて冗談に人生を笑えばヴェルディは最晩年の傑作喜劇。
- 「ファニーフェイス」よりス・ワンダフル 作曲：G.ガーシュウィン
ガッシュウィンの兄弟によるポピュラーソング。1927年、兄弟が書き下ろし、通算公演250回を記録し一躍有名になった曲。当時流行していた「It's...」の「It」を省略する言い回しが人気を集めることになった。
- 「南太平洋」より魅惑の宵 作曲：R.ロジャース
フランス人の農場主エミールが、年の差を越えて愛するネリーに自分の思いを伝える歌。ポップスからクラシックまで、多くの大物歌手がこの曲をカバーしていることからラブリングとしてはミュージカル史上不朽の名作。
- 「王様と私」よりシャル・ウィ・ダンス？ 作曲：R.ロジャース
この曲は「誰のませんか」の意味の題名通り、アンナと王様によるポルカのダンス・シーンを有名である。王様は飛び跳ねるようになびきに踊る。
- 「ハロー・ドーリー」よりハロー・ドーリー！ 作曲：J.ハーマン
1959年公開のアメリカのミュージカル映画、T・ワイルダー原作（結婚仲買人！）の、大ヒットしたブロードウェイ・ミュージカルを、B・ストライサンド、W・マッサー主演で映画化。世話好きの未亡人ドーリーは男やめめの工場主の結婚相手の面影をみるうち、彼を好きになり、遂には自分を売り込んでしまうが...
- 「伯爵令嬢マリツァ」より来てくれジブシー 作曲：E.カールマン
1924年に作曲。全3幕のオペレッタ。カールマンのオペレッタ作品の中では「チャルダッシュの女王」と並ぶ人気作であり、しばしば上演される。マリツァが婚約パーティーをすることになったと聞いて、「以前は自分が妻の主役だったの」とタロシロ首を掻かしながら歌う。



声楽家 折江 忠道 Oribe Tadamichi

東京藝術大学卒業、同大学大学院修了、イタリアに渡り、ミラノヴェルディ音楽院で学ぶ。1977年-83年レップサンツリア国際コンクール優勝。1982年ヴォッチャ国際コンクール第2位。82年のコンクールの優勝により、アンサンブルリアオ劇場「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールでオペラデビューを飾る。以来ヨーロッパ各地の歌劇場で「ラ・ボレーム」「嫁ぐ夫人」「リゴレット」などの主要な役で活躍。藤原歌劇団には、88年「ラ・トラヴィアータ」のジェルモンで大成を収め、同団は持ち役の一つとして長く歌っている他、「清教徒」「リッカルド」「ドンカルロ」「ロドリゴ」「ルチア」エレンコ、「ファルススタッフ」「ドン・パスクワレ」のタイトルロールなど、様々な役で活躍を揮っている。新国立劇場には「トスカ」「スカルピア」「嫁ぐ夫人」「シャープレス」「夜叉坊」「紅蓮草」などに出演。その他、びわ湖ホール・プロデュースオペラ「十重葎のロバリアン」/「バガーン」/「スチエッポリオ」/スタンカー、愛知県芸術劇場「ファルススタッフ」/タイトルロール、兵庫県立芸術文化センター/近畿芸術劇場プロデュースオペラ2021「メリー・ワイドワ」/ミルコ・ツェーダ男爵で絶頂を極めた。また、NEXTニューイヤーオペラコンサートではめざまし生種コンサートに出演するなど、日本を代表するプロモバトリオとして活躍を続けている。15年4月より藤原歌劇団公演監修を務め、16年4月より藤原歌劇団五代目総監督に就任。第16回ゾロ・オペラ賞を受賞。藤原歌劇団団員、昭和音楽大学客員教授。

令和4年度 下総統一音楽賞受賞（音楽文化貢献部門）

福井 直昭

【出演者】 ピアノ：福井 直昭 解説：福井 直昭	【共演者】 ピアノ：清水 弘治 ピアノ：福井 直昭
--------------------------------	---------------------------------

- バレエ音楽《ガイース》より《剣の舞》
(アンダーソン編) 作曲：A.ハチャトゥリアン
バレエ音楽《ガイース》の初演前夜に、どうしても新しい舞曲が必要となり一晩で書き上げられたという本曲は、爆発的な人気を呼び、ハチャトゥリアン自身のシンボルとなった。民族色溢れる野性的なリズムと現代的な響きが見事に融合されており、現代においてもクラシックの趣を超えたポピュラリティを勝ち得ている。
- 交響曲第7番 イ長調 Op.92より 第4楽章
(ジンガー編) 作曲：L.v.ベートーヴェン
初演時から人々に愛され続け、現在においても演奏される機会が非常に多い不朽の各作である本交響曲を、ワーグナーは「舞踏の聖化」、リストは「リズムの神化」と呼んだが、フィナーレである第4楽章は、その本質がここに至って昇華するような、爆発的な緊張感が漲っている。現代のロック・ポップスにおけるバックビート同様の、2拍目にアクセントが置かれた同一リズムの執拗な反復が、楽章全体を支配し疾走感溢れる音楽を生成する。
- モーツァルトの歌劇《ドン・ジョヴァンニ》の回想 S.656
(作曲者編) 作曲：F.リスト

モーツァルトの傑作オペラ《ドン・ジョヴァンニ》を、才気煥発なリストがその感性を縦横無尽に発揮しながら「回想」した本作品では、モーツァルトとリストそれぞれの中に存在するデモニックが、見事な融合を果している。跳躍し連続するオクターブ、目まぐるしく動き回る音階、圧倒的な音響と、多岐にわたる演奏技巧が要求される種曲中の種曲であり、フゾニは、「ピアノリズムの頂点を成すものとして象徴的な意義を持つ、記念碑的作品」と評している。



ピアニスト・音楽教育家 福井 直昭 Fukui Naoki

1933年慶應義塾大学経済学部卒業。1955年前橋師範音楽大学大学院修士課程修了。紀尾井ホールの子ピエロ公演は、音楽界上で藤田清彦氏により邦人初演ストリザイタルに演出され、2000年までミシガン音楽大学にて数回転載を飾る。1935年のロケット賞受賞。1939年ブルガリア国際音楽コンクール (Music & Earth) 全部門グランプリ受賞。2019年ハンガリー・ジュノー市記念シムパーメド受賞。1996年「プダバスの音」国際音楽祭に招聘されヨーロッパデビューを飾り、以後、世界42か国で新進生中継された「ブルガリア国立放送交響楽団東京公演」50周年記念演奏会、日本・ハンガリー国交回復50周年記念「リスト音楽祭東京公演」巨匠フィリップ・アントン・モン指揮「ニルンベルク交響楽団東京公演」等に出演するなど、国内外で活躍した著名なオーケストラの数は20に迫る。CD「ヴィルトゥオジデ」は、レコード芸術 誌の特選盤に選出。2023年6月、世界的ピアニストケマル・ゲキチと東京オペラシティタケミツモリアルで4回目のデュオリサイタルを開催。同年、半世紀以上に渡り我が国音楽教育の向上発展に専ら現在約3万人の会員数を持つ「全日本音楽教育研究所」の会長に就任。2020年芸術祭音楽大学賞、同大学附属高等学校校長に就任。これまで同大学入部キャンパスなどで後進の育成に力注ぎつつ、教授としてもピアノ演奏指導にあり、優秀なピアニストを多数輩出している。2022年には「八潮市と武蔵野音楽大学の包括連携協定」を締結し、地域の暮らしに对人的・物的資源提供等の協力を行っている。